



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 65



久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~20:00

メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

授業サポートの「コマです」

久遠塾では高校の英語・数学・国語の授業でサポートに入っています。例えば1年生の「数学」は、週3回の授業があり、基礎クラスと発展クラスに分けて、少人数で習熟度別に行われています。その基礎クラスで塾の柴澤講師がサポートをしています。

今回紹介するのは、高校の先生が実施した授業内容の練習問題を柴澤講師がその場で採点し、かつ返却しながら授業内容の定着を図っている様子です。柴澤講師は、授業中に席の間を歩きながら、生徒一人一人の様子を見て回り、つまづいていると



生徒から質問を受ける柴澤講師。個別指導により、生徒のつまづきを無くします。

ころがあれば、個別指導するというようなサポートをしています。

2年生の数学では、単元テストで基準点に達しなかった生徒に対して、スタディサプリを活用した補充授業を実施しています。さらに、補充授業内では確認テストを実施し、基準点に達しなければ補講とテストを繰り返す反復学習で、必要な学力の定着を図っています。

体細胞分裂の観察をしました

2年生の「BS久遠塾理科」で、塾の岡戸講師が体細胞分裂の観察を指導しました。



細胞分裂を観察する生徒。細胞分裂中の細胞が見つけられないときは、岡戸講師がサポート。細胞分裂を自分で見つけたときは喜びもひとしおです。

観察する対象は、ネギ類の根を用いた体細胞分裂です。体細胞分裂は、遺伝情報を含む染色体が正確に分配されることで、2つの娘細胞が形成されるまでの過程です。今回の観察では、根の成長が活発な部分を顕微鏡で観察し、染色体の動きを確認しました。

観察の方法ですが、タマネギの根の部分の水に浸して根を生やさせます。また、ネギの種は水で湿らせたティッシュペーパーの上にまいて遮光し、数日静置して発芽させます。後日、これらを試薬などに浸した後、染色液に浸し、スライドガラスの上

に乗せてカバーガラスをかけて、ろ紙などの上から親指の腹で押しつぶします。それを生物顕微鏡で観察します。

白糠高校の理科教育では、塾のスタッフをサポートすることにより、このように高度で充実した実験授業を行うことができているのです。生徒たちがより楽しく、深い理解を得られるよう、これからもサポートを続けていきます。



塾スタッフの柴澤講師が、白糠吹奏楽団と白糠高校吹奏楽部と一緒に「カミングパラダイス」で演奏しました。白糠高校吹奏楽部の3人（特に1年生2人）は緊張していたようですが、頑張って演奏していました。